

磐田市

# 桶ヶ谷沼 ビジターセンター

第216号 2022年5月号

だより



開館時間: 午前9時～午後5時 (月曜日 休館)

住所: 〒438-0016 磐田市岩井 315 番地

電話: 0538-39-3022 FAX: 0538-39-3023



## アサギマダラの幼虫が羽化しました。

ビジターセンターでは、3月中旬からアサギマダラの幼虫を飼育していました。幼虫は食草「キジョラン」の葉をもりもりと食べ、3月下旬にサナギへと変化しました。サナギになってからおおよそ2週間後の4月中旬に羽化しました。羽化したアサギマダラの翅の裏に放蝶した日付、場所、人物のイニシャルをマーキングして放蝶しました。



アサギマダラの成虫



幼虫



サナギ



羽化直後



マーキング



放蝶



↑フジバカマ

## アサギマダラについて

アサギマダラは旅をするチョウです。ビジターセンターから飛び立ちしばらくすると、まず山地を目指します。その後、山地を北東方向に向かって放浪の旅を進め、6月～8月頃交尾・産卵をして次世代が生まれます。9月になると山地から平地に降り、温暖な地域でキジョランなどの葉に産卵しながら今度は南方を目指して旅をします。旅の途中でフジバカマやヒヨドリバナ等の植物にとまり蜜を吸い栄養を取ります。桶ヶ谷沼付近では毎年10月中旬ごろ旅の途中のアサギマダラを見ることができます。

過去、静岡県には秋田県から飛来した記録があります。また、静岡県から沖縄県まで移動した記録もあります。

今年の冬、ビジターセンターの庭にフジバカマを植えました。多くのアサギマダラがここにとまり皆さんを楽しませてくれることでしょう。

# ベッコウトンボ調査会 今年も380頭でした

4月25日(月)ベッコウトンボ調査を実施し、今年も380頭(※)のベッコウトンボを確認することができました。

(※この数は調査日の午前中、約1~2時間の間に確認できたベッコウトンボの数で、羽化した総数ではありません)

一昨年の調査会では23頭という大変残念な結果でした。1年間かけて網掛けコンテナの新設や生け簀の保全活動などを進めたことにより、昨年は67頭を確認しました。その後さらに整備や新設等をすすめた成果が出て今年も大きく回復することができました。引き続き対策をすすめて、最終的には沼から多くのベッコウトンボが羽化するかつての桶ヶ谷沼の姿を実現させたいです。

ベッコウトンボを絶滅の危機から守るため各種団体が以下の活動を進めています。

- ① 岩井里山の会による沼の北側にあるベッコウトンボ繁殖用の生け簀の改修・整備
- ② 桶ヶ谷沼を考える会による甌塚の水辺のベッコウトンボ繁殖用コンテナの整備・新設
- ③ 神奈川トンボ調査・保全ネットワークによる入り江の復旧作業

## 過去3年間の調査結果

調査場所	台地西	甌塚	沼入り江	木道・菜の花畑	実験池	生け簀	合計
令和2年度	0	1	0	0	3	19	23
令和3年度	0	35	2	1	0	29	67
令和4年度	15	232	49	14	0	70	380



ベッコウトンボ増殖用の生け簀



甌塚に設置した網掛けコンテナ

## センター行事：「夏のトンボ観察会」

- ☆ 日時 7月17日(日) 13:30~15:30
- ☆ 場所 桶ヶ谷沼ビジターセンター、桶ヶ谷沼
- ☆ 対象 一般(小学生は保護者同伴で、未就学児の参加・見学はご遠慮ください)
- ☆ 内容 色鮮やかな夏のトンボの観察
- ☆ 服装・持ち物 マスク着用、長そで・長ズボン、水筒、タオル、軍手、長靴(ある人)、少雨の場合カッパ
- ☆ 備考 新型コロナウイルスの感染状況・天候によっては中止になることがあります。
- ☆ 募集人数 20人 先着順

\*申し込みは直接、電話やファックスでビジターセンターへ

\*7月31日(日)13:30~「アメリカザリガニ学習会」を行います。詳細は6月号でお知らせします